



## 2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2026年1月30日

上場会社名 株式会社 加地テック  
 コード番号 6391 URL <https://www.kajitech.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松岡 克憲  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 塩口 修治  
 配当支払開始予定日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 072- 361- 0881

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績(累計) ( %表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	5,199	1.6	676	13.8	677	13.0	498	18.1
2025年3月期第3四半期	5,284	4.3	594	35.0	599	32.4	421	33.4

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	301.09			
2025年3月期第3四半期	254.87			

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2026年3月期第3四半期	11,903		8,249		69.3	
2025年3月期	11,559		7,818		67.6	

(参考)自己資本 2026年3月期第3四半期 8,249百万円 2025年3月期 7,818百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期				40.00	40.00
2026年3月期(予想)				40.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

( %表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	7,100	1.4	680	9.7	720	6.4	510	11.9	308.27	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

##### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P.5「2.四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧下さい。

##### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
以外の会計方針の変更	：無
会計上の見積りの変更	：有
修正再表示	：無

(注)詳細は、添付資料P.5「2.四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更に関する注記)」をご覧下さい。

##### (3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	1,718,000 株	2025年3月期	1,718,000 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	63,791 株	2025年3月期	63,641 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	1,654,264 株	2025年3月期3Q	1,654,428 株

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき算出しており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(会計上の見積りの変更に関する注記) .....	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	5
(セグメント情報等の注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	5

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、日米関税合意の影響が限定的であったことに加え、円安の進行や世界的なAI関連需要の高まりが追い風となったことで、大企業製造業の足元の景況感は小幅ながら改善しております。

また、日銀短観(2025年12月調査)による2025年度の設備投資計画(全規模・全産業)でも、前年度比8.9%増と前回調査(8.4%増)から上方修正されており、堅調な推移がうかがえる結果となりました。

一方で、先行きの景況感については全業種で悪化が示されており、これは関税引き上げの長期化や物価高、日中関係悪化によるカントリーリスク、中東情勢をはじめとした地政学リスクなどへの懸念が反映されたものと推測されます。

このような状況下、当第3四半期累計期間における当社業績は、アフターサービス事業が堅調に推移したものの、いくつかの大口案件の進捗に遅れが生じたことにより、売上高は前年同期比1.6%減の5,199百万円となりました。一方で、原価低減への取り組みが功を奏したこと等により、売上総利益は前年同期比12.8%増の1,773百万円となりました。また、P2Gシステム関連の研究開発費が増加したこと等により、販売費及び一般管理費は前年同期比12.2%増の1,097百万円となりましたが、前述した売上総利益の増加により、営業利益は前年同期比13.8%増の676百万円、経常利益は前年同期比13.0%増の677百万円となりました。なお、2025年7月22日公表のとおり株式会社神戸製鋼所との訴訟が当社側の勝訴となったことで特別利益37百万円を計上しており、その結果、四半期純利益は前年同期比18.1%増の498百万円となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期会計期間の総資産は、11,903百万円で前事業年度に比べ343百万円増加しました。この主な要因は、売掛金及び契約資産の減少333百万円及び有形固定資産の減少153百万円があったものの、現金及び預金の増加386百万円、電子記録債権の増加316百万円及び仕掛品の増加152百万円があったことによります。

当第3四半期会計期間の負債は、3,653百万円で前事業年度に比べ87百万円減少しました。この主な要因は、契約負債の増加185百万円があったものの、電子記録債務の減少59百万円、賞与引当金の減少109百万円及び長期借入金の減少59百万円があったことによります。

当第3四半期会計期間の純資産は、8,249百万円で前事業年度に比べ431百万円増加しました。この主な要因は、剰余金の配当66百万円及び四半期純利益の計上498百万円により、利益剰余金が431百万円増加したことによります。

以上の結果、自己資本比率は69.3%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績見通しにつきましては、2025年4月30日に公表いたしました業績予想に変更はありません。業績を見直す必要が生じた場合は適時に開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,672,461	2,058,746
受取手形	16,068	20,833
電子記録債権	663,765	980,336
売掛金及び契約資産	1,890,619	1,556,652
仕掛品	1,680,977	1,833,592
原材料及び貯蔵品	329,654	350,643
預け金	1,100,008	1,100,009
その他	88,098	18,348
貸倒引当金	△20,600	△20,500
流動資産合計	7,421,054	7,898,663
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,285,962	2,209,317
その他（純額）	1,152,852	1,076,237
有形固定資産合計	3,438,814	3,285,555
無形固定資産	212,976	215,363
投資その他の資産	486,529	503,474
固定資産合計	4,138,321	4,004,392
資産合計	11,559,375	11,903,056
負債の部		
流動負債		
支払手形	35,229	19,499
電子記録債務	617,101	557,443
賄掛金	329,663	337,432
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	78,924	78,924
未払法人税等	134,074	102,547
契約負債	52,952	238,459
賞与引当金	223,258	113,324
製品保証引当金	40,350	37,627
受注損失引当金	64,300	73,000
その他	345,408	363,796
流動負債合計	1,931,262	1,932,055
固定負債		
長期借入金	1,276,382	1,217,189
退職給付引当金	522,422	495,065
その他	10,930	8,965
固定負債合計	1,809,734	1,721,220
負債合計	3,740,997	3,653,275
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,440,000	1,440,000
資本剰余金	1,203,008	1,203,008
利益剰余金	5,287,824	5,719,730
自己株式	△112,455	△112,958
株主資本合計	7,818,377	8,249,780
純資産合計	7,818,377	8,249,780
負債純資産合計	11,559,375	11,903,056

## (2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	5,284,034	5,199,492
売上原価	3,711,459	3,426,145
売上総利益	1,572,575	1,773,347
販売費及び一般管理費	978,353	1,097,266
営業利益	594,221	676,080
営業外収益		
受取利息	2,486	2,487
損害賠償収入	2,116	4,677
その他	5,848	2,888
営業外収益合計	10,452	10,053
営業外費用		
支払利息	4,836	8,060
固定資産除却損	189	37
その他	4	286
営業外費用合計	5,030	8,383
経常利益	599,644	677,750
特別利益		
補助金収入	2,600	-
損害賠償収入	-	37,882
特別利益合計	2,600	37,882
特別損失		
訴訟費用	3,855	-
特別損失合計	3,855	-
税引前四半期純利益	598,388	715,632
法人税等	176,715	217,552
四半期純利益	421,672	498,080

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(会計上の見積りの変更に関する注記)

(退職給付に係る会計処理の数理計算上の差異の費用処理年数の変更)

従来、退職給付に係る会計処理において、数理計算上の差異の費用処理年数を主として15年としておりましたが、従業員の平均残存勤務期間が短縮したため、第1四半期会計期間より費用処理年数を13年に変更しております。

なお、当該変更による当第3四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

[セグメント情報]

I 前第3四半期累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

当社は「圧縮機事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

当社は「圧縮機事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	205,821千円	222,497千円